

島スクエアでは、4月から新しく4つのコースを開講します。新たなビジネスで周防大島を元気にしたいあなたをお待ちしています。

(受講料無料)

○起業者養成基礎コース(5月開講予定…全12回) 周防大島の地域資源を活用した起業や新規事業のプランニングを学ぶ。

○Web動画クリエイター養成コース(4月開講予定…全29回) 写真など静止画編集の基礎とWeb制作知識、動画の企画・撮影・編集・配信、ショッピングサイトの構築法を学ぶ。

○体験型観光起業コース(5月開講予定…全12回) 都市との交流人口増加のきっかけとなる体験学習やツーリズム、民泊経営の基礎知識を学び、体験学習での指導実習を体験。

○商品開発起業コース(10月開講予定…全12回) 周防大島の農漁産品を活用した商品開発の流れ(商品企画・デザイン・製造・販売)を実践型で学ぶ。

起業者養成「島スクエア」受講生募集

■受講説明会/2月25日(水)午後7時~8時
(大島商船高専にて開催)

※詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.oshima-k.ac.jp/shina-sq/>

【島スクエアとは】

文部科学省の平成20年度科学技術振興調整費事業「地域再生人材創出拠点の形成」に大島商船高専が採択された5年間の補助事業。周防大島町が内閣府に認定された地域再生計画とも連携した産学官による周防大島再生プロジェクト名の愛称です。

■問い合わせ/島スクエア事務局

大島商船高等専門学校内(総務課企画係)

☎0820(74)5457

メールアドレス kkaku@oshima-k.ac.jp

プロジェクトリーダー

大島商船高等専門学校教授 岡宅泰邦

※各コースの開講時期は場合により変更になる場合があります。

タケノコを生産してみませんか!

最近の食の安心・安全や自然食品に対する消費者の関心の高まりにより、県内産タケノコ、特に加工用タケノコが不足している状況です。

(1) タケノコ栽培の特徴

①小面積でも栽培できます。

②タケノコは毎年発生するので、収穫しても新たに植え付ける必要はなく、むしろタケノコの収穫や伐竹によりタケノコの発生を促進します。

③施肥、竹の伐採、収穫などの作業が他の農作業と競合しません。

④タケノコは主に野菜の出回りが少ない時期に生産され、自然食品として有利に販売することもできます。また、温暖な地域では早掘も可能で、高く販売することもできます。

(2) タケノコ生産の適地

モウソウ竹は、温暖なところほど早く生育し、日当たりの良い南向き傾斜地は早掘タケノコの適地です。土壌は、赤褐色の粘土質で土壌含水量が30~40%(土を握りしめると一応固まりになるが、これを軽く押さえると元の細かい粒子に戻る程度)が良いでしょう。急傾斜地は、作業が困難、養分の流出が多いなど問題が多いので、できるだけ緩斜地を選ぶようにします。

※ご不明な点は山口県田布施農林事務所森林部 ☎0827(29)1565までお問い合わせください。

山口県田布施農林事務所森林部
周防大島町産業建設部農林課



私達の男性料理教室は、食を通して地域の人々とふれあいを深め、自らの健康を高めるとともに食事づくりの楽しさと大切さを知ってほしいという思いから始めました。森・平野地区を中心に他の地区からの参加者もあり現在は31名、推進員10名で年4回、食と健康に関する話や調理実習を行っています。年齢は60~80歳と幅広いですが得意な分野も色々あり、私達推進員が教えてもらうこともあります。

料理が出来た時の皆さんの満足感は大きな喜びで、会食を兼ねての反省会では苦心した事などたくさんの意見が聞かれとても参考になります。また参加者の方からの魚の差し入れで急に1~2品増えることもあり、楽しみの一つになっています。健康で元気で過せるよう、皆さんと共に楽しく続けていけるようがんばりたいと思います。

周防大島町食生活改善推進協議会東和支部

石崎 悦子

